

# 「奇跡の命がつながる」環境を！



～ 開発途上国の支援 ～  
(国際協力機構 [JICA])  
倉光 美奈子さん

JICAの保健チームの仕事として、開発途上国の保健課題の改善のための活動をしています。私自身、7歳の娘がいるので、元気な赤ちゃんが生まれてくるといことは本当に奇跡だなと感じていますし、1歳2歳…と年を重ねるとということも小さな奇跡の積み重ねだと感じます。日本にいてもそう感じますが、開発途上国で赤ちゃんが無事に生まれ育つには、もっと大きな奇跡が必要になります。

仕事で開発途上国の医療施設を訪問することがありますが、生まれ育つ国によってあまりにも大きな医療の不平等が生じていると感じます。病院に行っても医師がいなくて治療を受けられなかったり、必要な医薬品がなかったり、予防接種率が低く、予防できるはずの病気で命を落としてしまったりと、様々な問題が存在しています。開発途上国の人々が、

より良い医療サービスを受けられ、助けることができるはずの命が少しでも助かるように、開発途上国の人々とともに、効果的な保健プロジェクトを実施していきたいです。

